

# 吟劍詩舞

ginkenkenshibu

## 新春特別対談

日本吟劍詩舞振興会 沼崎富会長  
日本財団 篠川陽平会長

表紙の詩

九段の桜 本宮三香

至誠烈々乾坤を貫く

忠勇の誉は高し靖国の門

花は九段に満ちて春海の若し  
香雲深き処英魂を祭る

1

令和5年  
睦月



# 徳田寿風 吟詠専門 委員長に 聞く



日本の絶句78、中国の絶句53を解説した『吟劍詩舞道漢詩集[絶句編]』(日本吟劍詩舞振興会編)。現在同様の和歌集の選定作業が進められている

# 和歌集の編纂にあたつて

日本吟劍詩舞振興会による『吟劍詩舞道和歌集』(仮題)は、現在吟詠専門委員を中心に行なっています。そこで徳田寿風吟詠専門委員長に選定の状況と、和歌をうまく詠うコツなどについてお伺いしてみました。

**和歌集選定作業の現在の状況を教えてください。**

徳田寿風委員長(以下徳田)：12人の吟詠専門委員が各自30首ずつ掲載候補の和歌を持ち寄りまして、これからその中で人気のあるものをまとめていくという状況でござります。

**全部で何首くらいになるのでしょうか?**

徳田：今のところまだ決まっていません。『万葉集』から明治以降の佐佐木信綱・与謝野晶子の短歌まで

**和歌集を作るという試みは、和歌のコンクールも実施するということがあります。つながるのでしょうか?**

徳田：「和歌のコンクールもやつてほしい」という要望は以前から上がっておりました。できればそうしたいと思つておりますが、コンクールとなるとアクセントなどの問題が出てきます。そうしますと同じく財団が編纂している『吟劍詩舞道アクセント付き漢詩集』のようなものも作成する必要ができます。しかし漢詩のアクセントは、東京の山の手言葉を基本にして作られたNHKのアクセント辞典を元にしており、「宮廷で発展した和歌のアクセントも同じように当てはめるのはおかしい」

網羅することになるでしょう。また選ばれる作者もいると思います。

**和歌集を作るという試みは、和歌のコンクールも実施するということがあります。つながるのでしょうか?**

徳田：「和歌のコンクールもやつてほしい」という要望は以前から上がっておりました。できればそうしたいと思つておりますが、コンクールとなるとアクセントなどの問題が出てきます。そうしますと同じく財団が編纂している『吟劍詩舞道アクセント付き漢詩集』のようなものも作成する必要ができます。しかし漢詩のアクセントは、東京の山の手言葉を基本にして作られたNHKのアクセント辞典を元にしており、「宮廷で発展した和歌のアクセントも同じように当てはめるのはおかしい」

という意見もあります。そのあたりはまだどうするかまとまっています。徳田：そうです。ですから漢詩の中で詠う場合にはどのように詠われてもよろしいでしょうが、財団のコンクールとなりますと一定のルールが必要です。しかしながら議論を尽さないといけない問題です。

**和歌についてのアンケートをとりましたら、「和歌を詠った経験がない」「和歌は不得意」と答えた方がかなりいらっしゃいました。**

徳田：やはり練習する機会が少ないと感じます。お稽古自分が体、皆さんコンクールに向けて漢詩ばかりやついて、本来「和歌が好き」という方でも練習する時間がない。吟詠家としての幅を広げるためにももつと和歌を詠う機会を多く

すべきでしょう。和歌集の編纂がその一助になればと思います。

**和歌が得意なのは練習不足と?**

徳田：はい。流派でどれだけ和歌に

関してしつかりしたものを持つているかということが大きいでしょうね。私の流派(臥風流吟詠会)でもあまり和歌をやってこなかつたのですが、

徳田：そこから大きな問題が出てきました。どうしてかはよくわからんことを

「これからは和歌の時代だ」と思つて54首選び、私が譜付けをしました。それを本にしまして、5百人ほどの全会員に配布いたしました。節は漢詩とは違いますが、アクセントはNHKのアクセント辞典を元にしています。

**和歌をうまく詠うコツは何がありますでしょうか?**

徳田：和歌は2回繰り返しますが、1回目の序詠ではあつきりと語る

ようにやつて、本詠では高い譜付けて気持ちを込めていくというのが基本ですね。詩情表現はむづかしいですが、和歌は漢詩よりも柔らかい表現をすることが大切になるかと思います。ひとつの一言葉の間に微妙に変化を入れると柔らかくなりますが、わたりにならないように注意も必要です。笛川鎮江先生の和歌などを聴きますと、そのあたりが非常に絶妙で情感に富んでいます。YouTubeにもたくさん古今の名唱がアップされていますので、そうしたものを聴き込むのも大切でしょう。

**最後に徳田先生のお好きな和歌を教えてください。**

徳田：万葉の時代の奈良を詠つたものが好きです。額田王の「あかねさす」とか伊勢大輔の「いにしへの」とか。吟歎45周年のコンサートでも「いにしえの大和を詠う」という構成吟をしたくらいです(笑)。雅で華やかな感じがいいですね。

**今日はお忙しいところありがとうございました。**

九月十三夜陣中の作	日9
霜 淑氣未融 春尚遲	新正口号 武田信玄
露辛雪苦豈詩言	シンセイコウガタシヨウ
此情愧東風暎	ソウシジセツウノトウフウニタマ
数行過雁春尚遲	カコウノカガシタマ
越山併得能州梅	エツザンアワセエタリノウシキ
遮莫家鄉遠征憶	レモアラバアレカキヨウエンゼイヨウ

『吟劍詩舞道アクセント付き漢詩集』の例。NHKのアクセント辞典を元にした何通りかのアクセントが示されている



2016年2月に開催された「吟歎45周年 ありがとうコンサートIV」にて、和調の衣装に身をまとい万葉集の和歌の数々を詠う徳田寿風委員長

シモはグンエイにミちてシユウキキヨシ	日8
霜 淑氣未融 春尚遲	新正口号 武田信玄
露辛雪苦豈詩言	シンセイコウガタシヨウ
此情愧東風暎	ソウシジセツウノトウフウニタマ
数行過雁春尚遲	カコウノカガシタマ
越山併得能州梅	エツザンアワセエタリノウシキ
遮莫家鄉遠征憶	レモアラバアレカキヨウエンゼイヨウ

絶句53

30